

とちぎ産業成長戦略2026-2030

令和8(2026)年度の主な取組

栃木県産業労働観光部

本県産業の更なる振興に向けて、目指すべき将来像や施策の方向、具体的取組を示すものであり、本県の産業振興施策の基本指針となるもの。4つの戦略を基に施策を推進するとともに、社会経済情勢の変化や時代の潮流を取り入れ、本県が直面する重要課題に対応するため、分野横断的な3つのテーマを設定し、解決に向けたプロジェクトを推進する。

本県が目指すべき将来像

次世代に誇れるとちぎの産業、県民が愛着を持てる地域ブランド

基本姿勢

柔軟な働き方を選択でき、働きがいを感じながら活躍できる環境を整備する

とちぎの強みを生かしながら、本県産業の高付加価値化や技術革新を促進し、更なる躍進を後押しする

中小企業・小規模事業者の経営基盤の強靱化を図り、生産性向上と成長機会の拡大につなげる

地域の特性や資源を生かしたとちぎならではの魅力を発信し、人や企業を呼び込む

戦略 本県産業の持続的な発展に向け、目指すべき将来像を見据え、4つの戦略を基に施策を推進する。

【戦略1】
とちぎの産業を担う
人材の確保・定着・
育成

【戦略2】
とちぎの経済・雇用
をけん引する産業の
創出・強化

【戦略3】
中小企業の経営基盤
の強化と持続的発展

【戦略4】
人や企業が集うとち
ぎの魅力向上・発信

重点

プロジェクト

戦略的に施策を推進する中で、社会経済情勢の変化や時代の潮流を取り入れ、本県が直面する重要課題に対応するため、分野横断的な3つのテーマを設定し、解決に向けたプロジェクトを推進する。

【企業変革に向けたDXの推進】 産業DX加速化プロジェクト

【GX実現に向けた産業成長】 GX産業構造推進プロジェクト

【女性に魅力ある雇用・産業創出】 女性から選ばれるとちぎ実現プロジェクト

施策の方向性

- ・企業ニーズに応じた人材確保・定着の支援を展開していく。
- ・県内産業を支える技術者・技能者の育成を支援していく。
- ・県内企業における外国人材の活用を支援していく。
- ・ワークイノベーションの実現に向けた取組を推進していく。

【参考】進捗状況評価基準 ※以降、同様

A：達成見込90%以上
 B：達成見込80%以上90%未満
 C：達成見込65%以上80%未満
 D：達成見込50%以上65%未満
 E：達成見込50%未満
 —：実績値がない、初年度評価等のため評価ができないもの
 ※達成見込＝（実績値－基準値）／（目安値－基準値）

成果指標	基準値	目標値	年次目標値	直近実績値	進捗状況
就業率(15歳以上人口)	62.4 % (2024年)	65.5 % (2030年)	62.9% (2025年)	62.6% (2025年)	E
産業技術専門校におけるリスクリテラシー関係講座の受講者数	3,293 人 (2020-2024年)	4,300 人 (2026-2030年)	820人 (2026年)	—	—
とちぎUIターン就職促進協定締結校における本県へUIターン率	31.9 % (2024年)	35.5 % (2030年)	32.5% (2025年)	28.1% (2025年)	E

◎新規 ○一部新規 ●継続

令和8年度の主な取組

◎とちぎ賃上げ加速・定着事業費（543,800千円）

5%以上の賃上げと企業内男女間格差の是正に取り組む中小企業等に対し、支援金を支給

○外国人材活躍強化事業費（65,110千円）

- ・県内企業の外国人材受入促進に向けた「とちぎ外国人材受入支援センター」による県内企業等へのきめ細かな支援
- ・海外の大学と連携した日本語教育やインターンシップ、ジョブフェアへの出展により、高度外国人材の県内企業等への就業・定着を促進

○とちぎ技能五輪ネクスト世代育成事業費（12,696千円）

産業技術専門校に技能五輪支援コースを新設し、各競技に精通した講師による特別訓練を実施

○とちぎ男性育休応援事業費（60,560千円）

男性従業員に1か月以上の育児休業を取得させた中小企業等に対し、奨励金を支給

○カスタマーハラスメント防止対策推進事業費（18,588千円）

安心して働ける職場環境づくりに向け、カスタマーハラスメント防止対策を総合的に推進

○とちぎ未来人材応援事業費（37,330千円）

県と地元産業界の協力による県内企業等へ就職した者に対する奨学金返還や、従業員の奨学金返還支援を行う県内企業等への助成

○とちぎ職業人材カレッジ推進事業費（69,039千円）

とちぎの様々な分野で活躍する人材育成のためのとちぎ職業人材カレッジの運営

○リスクリテラシーで拓く人も企業も輝くとちぎ事業費（9,997千円）

中小企業等のDXを推進するためのリ・スキリングの導入支援

●社外専門家を活用した女性活躍促進事業費（15,619千円）

女性活躍のより一層の推進に向けて職場環境改善や組織風土改革に取り組む企業を支援

など

施策の方向性

- ・戦略3産業の競争力を更に強化するほか、新たな戦略産業の創出や成長が期待される産業の振興等に取り組んでいく。
- ・地域の経済、雇用のけん引役である中堅企業や大学等との連携を促し、新たなイノベーション創出につなげていく。
- ・スタートアップ企業の更なる創出・規模拡大に向けた支援を強化していく。
- ・企業の海外から稼ぐ力の強化に向け、更なる海外展開の支援に取り組んでいく。

成果指標	基準値	目標値	年次目標値	直近実績値	進捗状況
製造品出荷額等	98,895 億円 (2023年)	118,085 億円 (2029年)	101,861億円 (2024年)	98,185億円 (2024年)	E
付加価値創出に取り組む企業等の数	676 者 (2024年)	850 者 (2030年)	700者 (2025年)	758者 (2025年)	A
海外取引を行う企業数	317 社 (2023年)	332 社 (2029年)	320社 (2024年)	336社 (2024年)	A

◎新規 ○一部新規 ●継続

○世界に誇るものづくり県強靱化プロジェクト事業費（229,741千円）

- ・戦略3産業（自動車・航空宇宙・医療福祉機器）の更なる競争力、稼ぐ力の強化及び未来技術（AI・IoT・ロボット、光学、環境・新素材等）の活用を支援
- ・技術力の高度化等を目的としたワークショップを開催し、半導体産業・ロボット産業への中小企業の新規参入を促進
- ・宇宙ビジネスモデルの確立に向け、専門知識を有するメンターによる伴走支援等を実施
- ・産学官金連携によるイノベーションの創出に向け、連携体による新事業創出への助成や首都圏における交流イベントを実施
- ・経済安全保障の確保に向けた企業の理解を促進するセミナーの開催や特定重要物資等関連産業への参入に向けた技術の高度化、販路開拓等を支援

○スタートアップ企業支援事業費（43,008千円）

- ・高校生を対象としたセミナーやワークショップを行い、早期から起業家精神（アントレプレナーシップ）を育成
- ・県内各地域でのスタートアップ支援コミュニティの形成を促進するため、起業家・支援者が集う交流会や大規模イベントを開催
- ・クラウドファンディング型ふるさと納税等を活用し、県内の社会課題解決に取り組むスタートアップ企業等の資金調達を支援

◎とちぎ次世代クリエイター支援事業費（700千円）

- ・本県のコンテンツ産業振興の方向性を検討するための部会を開催

●フードバレーとちぎ発展プロジェクト事業費（39,777千円）

食品関連企業の商品開発、販路開拓及び生産設備導入の支援

●とちぎ経済交流促進事業費（11,472千円）

県内企業のベトナム進出等を一元的にサポートする拠点の運営や、これまで積み重ねてきたベトナムとの交流を活用した経済交流ミッション派遣

●海外販路開拓支援事業費（18,749千円）

中小企業の海外展開支援を目的とした国際見本市への出展、海外バイヤーの招へい等を支援

など

施策の方向性

- ・ 中小企業・小規模事業者の社会経済情勢の変化への的確な対応と更なる成長に向けた企業変革を支援していく。
- ・ 地域を支える地場産業の振興に向け、後継者育成や販路開拓を支援していく。
- ・ 企業の多様な技術ニーズに対応するため、産業技術センターにおける技術支援や研究開発機能の強化を図っていく。

成果指標	基準値	目標値	年次目標値	直近実績値	進捗状況
経常利益額	2,369億9,800万円 (2023年)	3,223億1,800万円 (2029年)	2,512億1,800万円 (2024年)	2,513億9,000万円 (2024年)	A
事業承継診断数	4,196 件 (2024年)	4,800 件 (2030年)	4,296件 (2025年)	4,186件 (2025年)	E

◎新規 ○一部新規 ●継続

◎中小企業変革支援事業費（40,416千円）

- ・ 県内中小企業等の持続的な収益力向上を目指し、個々の企業の経営課題に応じた伴走支援を実施

◎ものづくり産業生産性向上支援事業費（203,194千円）

- ・ 米国関税措置や中東情勢による影響への対応として、ものづくり中小企業者等の生産コスト削減に向けた設備導入に対して助成

○事業承継支援事業費（19,371千円）

- ・ 県内各地域での事業承継支援体制の構築に向け、市町と商工団体が連携して実施するモデル的な取組に対して助成
- ・ 動画・リーフレットの制作や新聞広告の実施により、事業者等への意識啓発を強化

○賃上げ環境整備等支援事業費（26,240千円）

- ・ 小規模事業者の賃上げ環境の整備に向け、商工団体が巡回指導・窓口指導の強化を図る取組に対して助成

○産業活性化金融対策費（118,543,234千円）

- ・ 物価高騰や米国関税措置などの影響を受ける中小企業の円滑な資金繰りを支援

◎繊維技術支援センター整備費（20,362千円）

- ・ 新技術・新製品開発や人材育成の支援拠点となる繊維技術支援センターの現地建替を推進

●商工団体指導助成費（1,974,530千円）

- ・ 栃木県中小企業団体中央会が行う中小企業の組織化、連携促進及び組織運営指導等に対して助成
- ・ 商工会・商工会議所が実施する経営改善普及事業等に対して助成

●SDGs推進事業費（1,762千円）

- ・ SDGsに取り組む企業等の登録及び企業向けセミナー等を開催

施策の方向性

- ・持続可能な観光地づくりを推進していく。
- ・観光コンテンツの魅力向上や閑散期の需要喚起等を実施していく。
- ・効果的・効率的な観光プロモーションを展開していく。
- ・県や市町等の連携のもと、計画的な産業用地の整備を進めていく。
- ・本県の強みを生かした戦略的な企業誘致を推進していく。

成果指標	基準値	目標値	年次目標値	直近実績値	進捗状況
企業立地数	153 件 (2020-2024年)	170 件 (2026-2030年)	190件 (2021-2025年)	155件 (2021-2025年)	B
産業団地整備面積	149.7 ha (2020-2024年)	200 ha (2026-2030年)	40ha (2026年)	—	—
観光消費額	9,656 億円 (2024年)	11,562 億円 (2030年)	9,973億円 (2025年)	8,807億円 (2025年)	E
外国人宿泊数	27.9 万人 (2024年)	65.2 万人 (2030年)	34.2万人 (2025年)	32.8万人 (2025年)	C

◎新規 ○一部新規 ●継続

令和8年度の主な取組

○戦略的企業誘致推進プロジェクト事業費（4,557,338千円）

- ・地域未来投資促進法を活用した整備モデルの創出に向け、市町にアドバイザーを派遣して土地利用調整等を支援
- ・県内産業団地等への企業立地や、立地企業の工場等新增設、女性雇用創出につながる企業のオフィス設置・移転などに対して助成

○地域における観光DX推進事業費（5,088千円）

- ・観光事業者のデジタル技術活用を促進するため、民間アドバイザーによる企業訪問やオンライン相談などを実施

◎国際園芸博覧会を契機とする誘客促進事業費（6,000千円）

- ・2027年国際園芸博覧会の開催を見据え、関西圏等の旅行会社を対象とした招請ツアーの実施や旅行商品造成への助成により、本県への誘客を促進

◎新世代とちぎの酒振興事業費（885千円）

若手醸造者による新しい「とちぎの酒」に関する研究会の実施

●とちぎインバウンド強化対策事業費（166,022千円）

外国人観光客の誘客対策の強化及び受入環境を整備

●観光キャンペーン推進事業費（126,283千円）

デジタルプロモーション等を活用した観光誘客を推進

●とちぎの伝統工芸品等振興事業費（5,181千円）

伝統工芸品等のブランディング、新商品開発、販路開拓等を支援

など

【企業変革に向けたD Xの推進】産業D X加速化プロジェクト

6

施策の方向性

- ・ 県内企業のA I、ロボット、I o T等の更なる活用が図られるよう、とちぎビジネスA Iセンターを通じて、国の補助金活用サポートなど、積極的な導入支援を展開していく。
- ・ 企業のデジタル化を支える人材の育成等を支援していく。
- ・ 商工団体等と連携して、中小企業・小規模事業者の生産性向上に向けた支援に取り組んでいく。

成果指標	基準値	目標値	年次目標値	直近実績値	進捗状況
A I又はI o Tを導入する事業所の割合	27.6 % (2024年)	50.0 % (2030年)	32.0% (2026年)	—	—

令和8年度の主な取組

- ◎新規 ○一部新規 ●継続
- とちぎ企業D X推進事業費（58,328千円）
 - ・ とちぎビジネスA Iセンターの機能を拡充し、普及啓発や相談窓口設置などの取組に加え、企業へのD Xアドバイザー派遣によるアウトリーチ型の支援を実施
 - 地域における観光D X推進事業費（5,088千円）※再掲
 - ◎ものづくり産業生産性向上支援事業費（203,194千円）※再掲
 - リスクリングで拓く人も企業も輝くとちぎ事業費（9,997千円）※再掲

など

【G X実現に向けた産業成長】G X産業構造推進プロジェクト

施策の方向性

- ・ 県内企業が脱炭素化や経済安全保障等を新たな成長の契機とできるよう、新たな技術・製品の開発やビジネス創出等の取組や人材育成等を支援していく。
- ・ 県内企業のカーボンニュートラルの実現に資する投資等への支援に取り組んでいく。

成果指標	基準値	目標値	年次目標値	直近実績値	進捗状況
脱炭素化に資する支援件数	113 件 (2024年)	180 件 (2030年)	124件 (2025年)	124件 (2025年)	A

令和8年度の主な取組

- ◎新規 ○一部新規 ●継続
- とちぎサーキュラーエコノミー移行推進事業費（1,957千円）
 - ・ 資源を効率的・循環的に利用することで環境負荷を抑えつつ経済成長を図る「サーキュラーエコノミー」への移行を推進
 - 戦略的企業誘致推進プロジェクト事業費（4,557,338千円）※再掲
 - カーボンニュートラル実現に向けた産業成長推進事業費（73,790千円）
 - ・ 2050年カーボンニュートラルの実現に向けた「経済と環境の好循環」を創出

など

施策の方向性

- ・ 女性が多様な役割や働き方で活躍し、自分の能力や経験を生かして自らが希望するキャリアを選択できる環境づくりを進めていく。
- ・ 女性が希望する仕事をつくる3つの政策と本県で働く女性を呼び込み、支える2つの連携政策を一体的に推進していく。

成果指標	基準値	目標値	年次目標値	直近実績値	進捗状況
とちぎUIターン就職促進協定締結校における本県への女性のUIターン率	29.6 % (2024年)	33.2 % (2030年)	30.2% (2025年)	25.3% (2025年)	E

令和8年度の
主な取組

◎新規 ○一部新規 ●継続

- ◎とちぎ賃上げ加速・定着事業費（543,800千円）※再掲
- とちぎ男性育休応援事業費（60,560千円）※再掲
- カスタマーハラスメント防止対策推進事業費（18,588千円）※再掲
- 女性活躍オフィス立地・拡大促進事業費（29,138千円）
 - ・ 県内女性の雇用創出に向けた本県への情報通信業等のオフィス設置・拡大に係る建物賃借料等に対する助成
- 「女性×ものづくり企業」エンパワーメントモデル事業（52,84千円）
 - ・ ものづくり企業における女性の活躍できる職域の更なる拡大への支援
- 女性デジタルワークシェアリングモデル事業費（13,805千円）
 - ・ ワークシェアリングを活用した女性の柔軟な働き方の実現に向けた支援
- 社外専門家を活用した女性活躍促進事業費（15,619千円）※再掲

など